

解禁指定有り平成29年11月2日
国土交通省中部地方整備局**全国初！「ICT 砂防」スタート****<ICT を活用して急斜面施工の安全性向上を目指す>****～i-Construction が現場を変える～**

中部地方整備局では、i-Construction の取組の中で実施している「ICT 土工」、
「ICT 舗装」、「ICT 河道しゅんせつ」などに引き続き、「ICT 砂防」を全国に先駆けて
スタートします。

「ICT 砂防」は急峻で落石等のおそれがある自然斜面において、起工測量・出来形
管理にUAV等、ICTを最大限活用することにより、工事現場の生産性・安全性を大幅に
向上させることが期待されます。

中部地方整備局では、富士砂防事務所発注の工事1件を「ICT 砂防」対象工事として
指定し、11/7に公告します。

今後も活用が可能な工事・業務では積極的に ICT を活用し、建設生産システム全体の
生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指していきます。

●「ICT 砂防」の実施概要

- ①UAV等による3次元起工測量(必須)
- ②3次元設計データの作成(任意:必要に応じて実施)
- ③従来建機による施工で可能
- ④3次元測量による出来形管理(必須:実施方法は要協議)
- ⑤3次元データ等の電子納品(必須)

●「ICT 砂防」対象工事(H29.11.7 時点)

・平成29年度 ^{ゆい はちがさわ} 由比蜂ヶ沢西部地区ヤード整備工事

Terra Drone (株)提供

1. 配布先 : 中部地方整備局記者クラブ、
静岡市政記者クラブ、富士宮市記者クラブ、富士記者クラブ
2. 解禁 : **H29.11.7** (11/6, 14:00 中部地整にて【記者レク】を予定)
3. 問合せ先 :

【制度に関して】

国土交通省 中部地方整備局

企画部 技術管理課長 加藤、課長補佐 東野 (TEL : 052-953-8131)

河川部 河川工事課長 小池、建設専門官 角田 (TEL : 052-953-8152)

【工事内容に関して】

国土交通省 中部地方整備局 富士砂防事務所 副所長 白木 (TEL : 0544-27-5221)

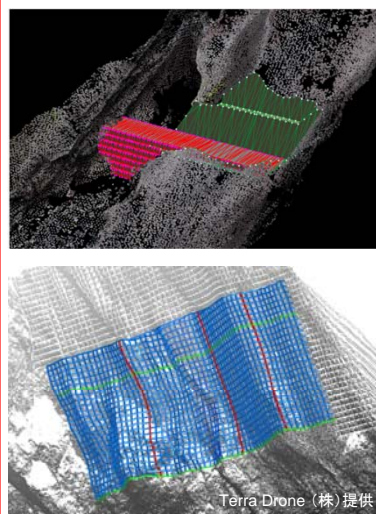
ICT砂防の概要

○砂防工事において起工測量・出来形管理にUAV等、ICTを最大限活用することにより、工事現場の生産性・安全性を向上！

① UAV/レーザーキャナ等による3次元測量



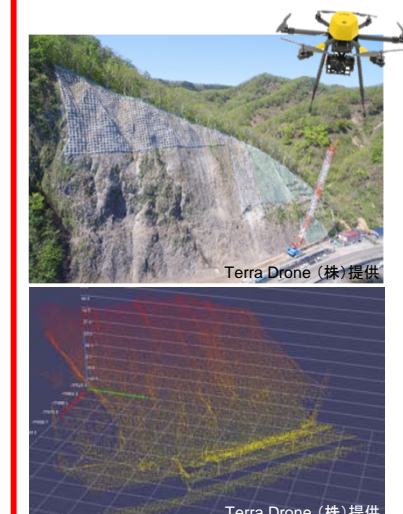
② 3次元設計データ作成(任意)



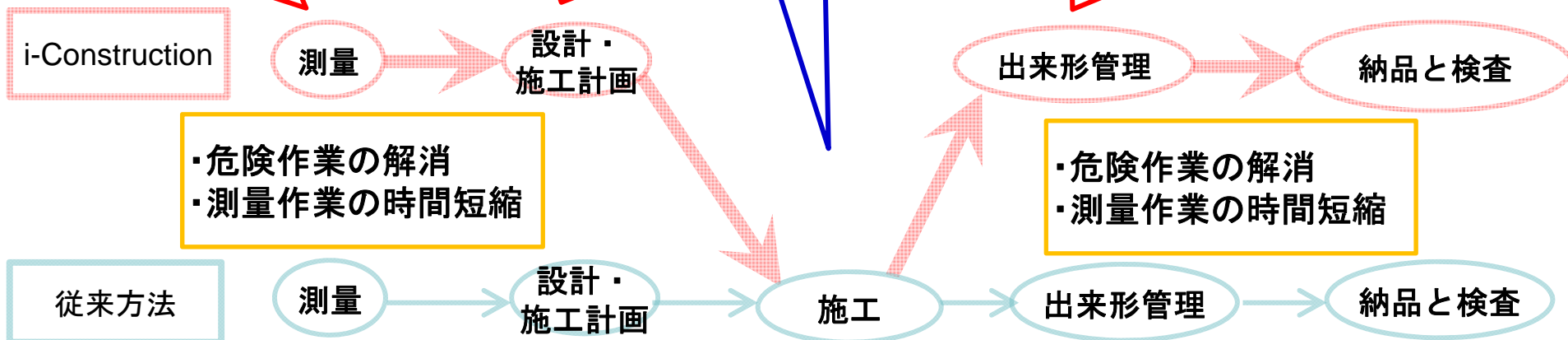
③ 従来型建機による施工で可能



④ UAV/レーザーキャナ等による出来形管理計測



⑤ 3次元データの納品と検査



- 砂防工事等における生産性向上に関する課題

- 砂防工事等の急峻で落石等のおそれがある自然斜面の施工において、安全性や作業性の向上が強く求められている
- 一方で、砂防工事等においては、急峻かつ岩掘削が多くICT建機の使用が不可能という実態

- 試行の目的

- 砂防工事において起工測量・出来形管理にUAV等、ICTを最大限活用することにより、工事現場の生産性・安全性を向上

- ICT砂防の発注方針は以下の通り。

- 対象工事：砂防工事（発注者により工事を指定）
規模に関わらず、ICT建機の施工が使用しにくく、かつUAV測量による施工効率・安全性の向上を図る事ができる工事
- 実施内容：
 - ① UAV等による3次元起工測量（必須）
 - ② 3次元設計データの作成（任意：必要に応じて実施）
 - ③ 従来建機による施工で可能（無人化施工も可）
 - ④ 3次元測量による出来形管理（必須：実施方法は要協議）
 - ⑤ 3次元データ等の電子納品（必須）
- 積算：3次元起工測量（3次元設計データ作成）に必要な費用を計上
- 工事成績評点：実施状況に応じて加点評価